

ヤングアダルト通信

VOL141号 (2017.5)

(発行：碧南市民図書館 0566-41-0894)

部活しよッ！

新学期が始まりました。みなさんの中には新しく部活に入るといふ方もいるのでは？
ということで今回の特集は「部活」をテーマにしてみました。あんな部活やこんな部活、
いろんな部活をテーマにした本を集めてみたので、ぜひ読んでみてください！

運動部

『空への助走』

福^{ふく}蜂^{ほう}工業高校運動部』

壁井 ユカコ／著
集英社 **YFカ**



福井^{ふく}県の福^{ふく}蜂^{ほう}工業高校の運動部は、各大会で優秀な成績を残す強豪高だ。一方、明日岡^{あすおか}高校は平凡な成績しか残せない高校。そんな高校の陸上部に所属していた荒島^{あらしま}涼佳は、砲丸投げや、400mの選手だった。3年生になり、部活を引退した後、受験勉強に励んでいると、後輩である柳町^{やなまち}の自分への気持ちを知ることになる。表題の他に福^{ふく}蜂^{ほう}工業高校の運動部をめぐる3編の物語が入った短編集。

『レガッタ！ 1～3』

濱野 京子／著
一瀬 ルカ／画
講談社 **YFハ**



中学時代バドミントン部に

所属していた飯塚^{いづか}有^{あり}里は、2年の頃、成績を落としたことをきっかけに部活をやめてしまった。高校へ入学すると、再びバドミントン部への入部を希望するのだが、1年部活をしていなかった溝は大きかった。他の部活を探していたときに、ボート部の先輩がオリンピックへ出場したことを知った有^{あり}里は、自分もそこを目指してみようとこの部活に入ることを決める。

『たまごを持つように』 まはら ^{みと}三桃／著 小学館 **YFマ**



早^さ弥^やが弓道部へ入ったきっかけは、部活説明会で見た弓道が素敵だと思ったから。でも、子どもの頃から不器用だったため、弓道ならば運動神経の良さを必要とされないという思いもあった。不器用ながらも、練習を重ねていき、徐々に上達していくのだが、なかなか自分に自信を持つことができない。しかし、部活でいろいろなことを経験することで、成長していく。

『ABC！曙第二中学校放送部』

市川 朔久子／著
講談社 **YF イ**



曙第二中学校へ通う3年生の本庄みさとは、放送部に所属している。部員はみさとを入れてたっただけのふたり。このままではいつ廃部になってもおかしくなかった。そんな部活に今年は新入生の小島珠子と、みさとと同じクラスで、新学期に転校してきた真野葉月が入部する。前の学校でも放送部に所属していた葉月がアドバイザーとなり、廃部寸前だった放送部は、放送コンクールの〈アナウンス部門〉に出場するため、作品を作り上げていく。

『オチケン！』

大倉 崇裕／著
理論社 **YF オ**



落研とは、落語研究会の略。同学院に入学した越智健一は、この大学の廃部寸前の落研に名前が「オチケン」だからという理由で無理やり入れられてしまう。なんせ、無理やり入れられたので“寿限無”を聞いたこともなければ、“時そば”のオチさえわからないありさま。しかも、この落研に入ってしまったことで、サークル同士の争いや、学内で起こる奇妙な事件に次々に巻き込まれてしまうのだった。『オチケン！』は、第3弾までシリーズが出ています。

『くるくるコンパス』 越谷 オサム／著 理論社 **YF コ**

カズト、シンヤ、ユーイチの将棋部3人は、修学旅行である計画を実行しようとする。それは、修学旅行の目的地である京都を抜け出し、転校してしまった同級生に会うために、大阪に行くというもの。3人は担任の目をすり抜け、同じグループの女子たちを出し抜き、不慣れな大阪の地で無事に同級生に会うことはできるのか？



ホームメイキング
『H M 同好会』 藤野 千野／著 講談社 **YF フ**

垂矢の通う高校では、3年に一度しか文化祭が行われぬ。その機会を逃すと留年しないかぎり、文化祭を楽しめるのは高校生活でたったの一度だけ。部活をしていない垂矢は、何もしないよりはと、クラスでホームメイキング同好会を立ち上げ、文化祭に参加することにする。

こんな部活アリ!?

『少年少女飛行倶楽部』

加納 朋子／著
文藝春秋 **YF カ**

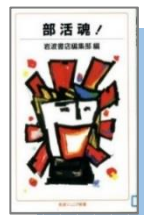


中学生になった海月は、幼馴染の樹絵里に誘われ「飛行倶楽部」という部活に入る。この部活はその名の通り、空を飛ぶことを目指している超あやしい部活。しかし、まだ部員が集まらず、正式な部活としては認められていない。海月たちはなんとか部員を集め、部活として認めてもらおうとするのだが、果たして部員は集まるのか？というか、そもそも、空って飛べるの？

部活いろいろ

『部活魂！』

岩波書店編集部／編
岩波書店 **375 フ**



全国にはさまざまな部活があります。そして、部活へかける思いもさまざま。さて、彼らは何を思い部活動をしているのでしょうか？それぞれの「部活魂」が詰まった1冊です。

担当のつばやき

この4月からYA コーナー担当になりました🙏です。魅力あるYA コーナーができたらと思っていますので、よろしくおねがいします。🙏